

市町村民所得(総額)(平成28年度～平成30年度)

(令和3年3月26日公表)

項目	実 数			対前年度増加率		増加寄与度
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	
1 雇用者報酬	114,956,392	115,387,305	112,928,795	0.4	▲ 2.1	▲ 1.4
(1) 賃金・俸給	97,206,740	97,550,486	94,944,340	0.4	▲ 2.7	▲ 1.5
(2) 雇主の社会負担	17,749,652	17,836,819	17,984,455	0.5	0.8	0.1
a 雇主の現実社会負担	16,145,133	16,477,557	16,529,871	2.1	0.3	0.0
b 雇主の帰属社会負担	1,604,519	1,359,262	1,454,584	▲ 15.3	7.0	0.1
2 財産所得(非企業部門)	8,031,599	8,530,844	9,366,036	6.2	9.8	0.5
a 受取	10,498,191	10,265,313	10,735,061	▲ 2.2	4.6	0.3
b 支払	2,466,592	1,734,469	1,369,025	▲ 29.7	▲ 21.1	0.2
(1) 一般政府	▲ 964,339	▲ 274,847	97,368	71.5	135.4	0.2
a 受取	1,353,487	1,345,532	1,353,288	▲ 0.6	0.6	0.0
b 支払	2,317,826	1,620,379	1,255,920	▲ 30.1	▲ 22.5	0.2
(2) 家計	8,803,104	8,584,363	9,026,710	▲ 2.5	5.2	0.3
① 利子	1,897,640	1,498,025	1,710,355	▲ 21.1	14.2	0.1
a 受取	2,010,556	1,577,176	1,783,170	▲ 21.6	13.1	0.1
b 支払(消費者負債利子)	112,916	79,151	72,815	▲ 29.9	▲ 8.0	0.0
② 配当(受取)	776,710	1,013,607	1,132,396	30.5	11.7	0.1
③ その他の投資所得(受取)	5,123,586	4,984,506	5,015,614	▲ 2.7	0.6	0.0
④ 賃貸料(受取)	1,005,168	1,088,225	1,168,345	8.3	7.4	0.0
(3) 対家計民間非営利団体	192,834	221,328	241,958	14.8	9.3	0.0
a 受取	228,684	256,267	282,248	12.1	10.1	0.0
b 支払	35,850	34,939	40,290	▲ 2.5	15.3	▲ 0.0
3 企業所得(企業部門の第1次所得バランス)	49,755,688	50,930,017	49,104,187	2.4	▲ 3.6	▲ 1.0
(1) 民間法人企業	20,169,402	19,967,950	20,154,369	▲ 1.0	0.9	0.1
a 非金融法人企業	19,555,535	19,550,922	17,288,561	▲ 0.0	▲ 11.6	▲ 1.3
b 金融機関	613,867	417,028	2,865,808	▲ 32.1	587.2	1.4
(2) 公的企業	1,025,927	788,628	972,204	▲ 23.1	23.3	0.1
a 非金融法人企業	432,957	216,011	240,355	▲ 50.1	11.3	0.0
b 金融機関	592,970	572,617	731,849	▲ 3.4	27.8	0.1
(3) 個人企業	28,560,359	30,173,439	27,977,614	5.6	▲ 7.3	▲ 1.3
a 農林水産業	6,109,354	7,964,090	5,544,308	30.4	▲ 30.4	▲ 1.4
b その他の産業(非農林水・非金融)	6,641,213	7,374,052	8,188,207	11.0	11.0	0.5
c 持ち家	15,809,792	14,835,297	14,245,099	▲ 6.2	▲ 4.0	▲ 0.3
市町村民所得(1+2+3)	172,743,679	174,848,166	171,399,018	1.2	▲ 2.0	▲ 2.0
一人当たり市町村民所得	2,130	2,195	2,191	3.0	▲ 0.2	

(単位:千円、%)

(解説)

平成30年度市町村民経済計算における市町村民所得の天草市の現状は、平成29年度と比較して、全体で見ると2.0%の減少となっている。雇用者報酬では2.1%の減少となっており、賃金・俸給で2.7%の減少となっている。財産所得においては、一般政府が135.4%増加し、全体では9.8%の増加となっている。企業所得においては3.6%の減少となっており、民間法人企業は0.9%、公的企業は23.3%増加しているが、個人企業は7.3%減少している。そのような状況から一人当たりの市町村民所得においては、0.2%の減少となっている。

※一人当たりの市町村民所得の人口については、各年度ともに県推計人口値による。